



おしせ

現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた

10/4 提案

統括センター設置について提案受ける!

概要

営業統括センター(駅)と乗務員区所を統合し、統括センターを新たに設置する。

立川統括センター

→立川営業統括センター
立川車掌区 立川運転区

豊田統括センター

→八王子営業統括センター(豊田駅)
豊田運輸区

八王子統括センター

→八王子営業統括センター(八王子駅・高尾駅)
八王子運輸区

統括センターの管轄エリア

立川統括センター

中央線 立川～西国分寺
南武線 立川～矢野口
武蔵野線 府中本町～新座

豊田統括センター

中央線 豊田～日野

八王子統括センター

中央線 八王子～藤野
八高線 八王子～小宮
横浜線 八王子～相原

実施時期

2024年春ダイヤ改正時

その他

施策実施に向けた必要な準備を進めていく。
体制については別途示す。

10月4日、現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた統括センター設置についての提案を受けました。提案時の議論内容は以下の通りです。

- 統括センターを発足させるメリットは？
→フレキシブルな組織づくりと新たな価値創造をしていくため
- 立川統括センターに東所沢運輸区(仮称)が入っていないが？
→今後の施策の関係でもあるが、融合と連携の考え方は変わらない。
- ワーキンググループの構成は？
→各エリアで作る。どのようにしていくかは検討中である。
- 統括センターの出面数は？また新たな行路をつくるのか？
→まだ示せないが、どのようにしていくかは検討中である。
- 運転区・車掌区・運輸区社員が営統セへの兼務はどうなるのか？
→どのようにしていくかは検討中である。
- 設備・車両センターの融合と連携はどうなるのか？
→融合と連携の考え方は変わらない。
- 駅には乗務員の資格を有している社員が多いが乗務業務もできるのか？希望が多いので働きがいの向上にもつながる。
→検討中であるが、業務の融合では無い話ではない。

JR 東労組 新たな施策に対する5本柱

- 1.年功賃金の廃止反対!手当・定昇カットなど生涯賃金の減額反対!更なる成果主義型への変更を許さずたたかおう!
- 2.主たる業務を明確にし、経験労働と各系統の訓練・教育を確実に実施させ、安全を守り抜こう!
- 3.十分な休憩時間・在宅休養時間や勤務間インターバルを確保しよう!
- 4.拘束時間内における副業は反対してたたかおう!
- 5.本人希望を尊重させ、全組合員が働きがいを持つ職場と仕事をつくり出そう!

職場からの声を更に集約し、
「新たな施策に対する5本柱」のもと、
働きがいのある職場をつくりだそう!